

第7期インテリアプランナー更新講習テキスト正誤表

(公財) 建築技術教育普及センター

インテリアプランナー更新講習テキストの一部に誤りがありましたので、下に示す誤りの部分を正しいものに訂正・追加をしてください。

番号	編・章	頁数	行数等	正	誤
1	執筆者 リスト	iv	第2編 インテリア法規	<u>1~7</u>	<u>1-1 ~ 1-7</u>
2	第1編 第3章	84	-	図3・3・1 VRの種類 <u>(CADメーカーによるVRソリューション の一例)</u>	図3・3・1 VRの種類
3	第1編 第4章	111	*10 6行目	1001席以上であれば6以上の車椅子 <u>スペース</u> を、	1001席以上であれば6以上の車椅子を、
4	第1編 第4章	111	*13 2行目	出生時に割り当てられた性別と <u>自認する</u> 性別が異なる	出生時に割り当てられた性別と <u>賢する</u> 性別が異なる
5	第1編 第4章	112	-	図4・2・2 トイレの機能分散の <u>考え方⁶⁾</u>	図4・2・2 トイレの機能分散の考え方
6	第1編 第4章	113	-	図4・2・3 トイレの機能分散の設計例 ⁶⁾ 図4・2・4 車椅子使用者用簡易型便房を男女トイレそれぞれ に設置した設計例 ⁶⁾ 図4・2・5 物販店舗の通路の考え方 ⁶⁾ 図4・2・6 飲食店舗の通路の考え方 ⁶⁾ 図4・2・7 飲食店舗の席の考え方 ⁶⁾	図4・2・3 トイレの機能分散の設計例 図4・2・4 車椅子使用者用簡易型便房を男女トイレそれぞれ に設置した設計例 図4・2・5 物販店舗の通路の考え方 図4・2・6 飲食店舗の通路の考え方 図4・2・7 飲食店舗の席の考え方
7	第2編 2	142	-	図2・3 <u>バリアフリー法に基づく建築物移動等円滑化 基準(義務基準)、建築物移動等円滑化誘導 基準(誘導基準)の例</u>	図2・3 <u>耐震認定マーク</u>